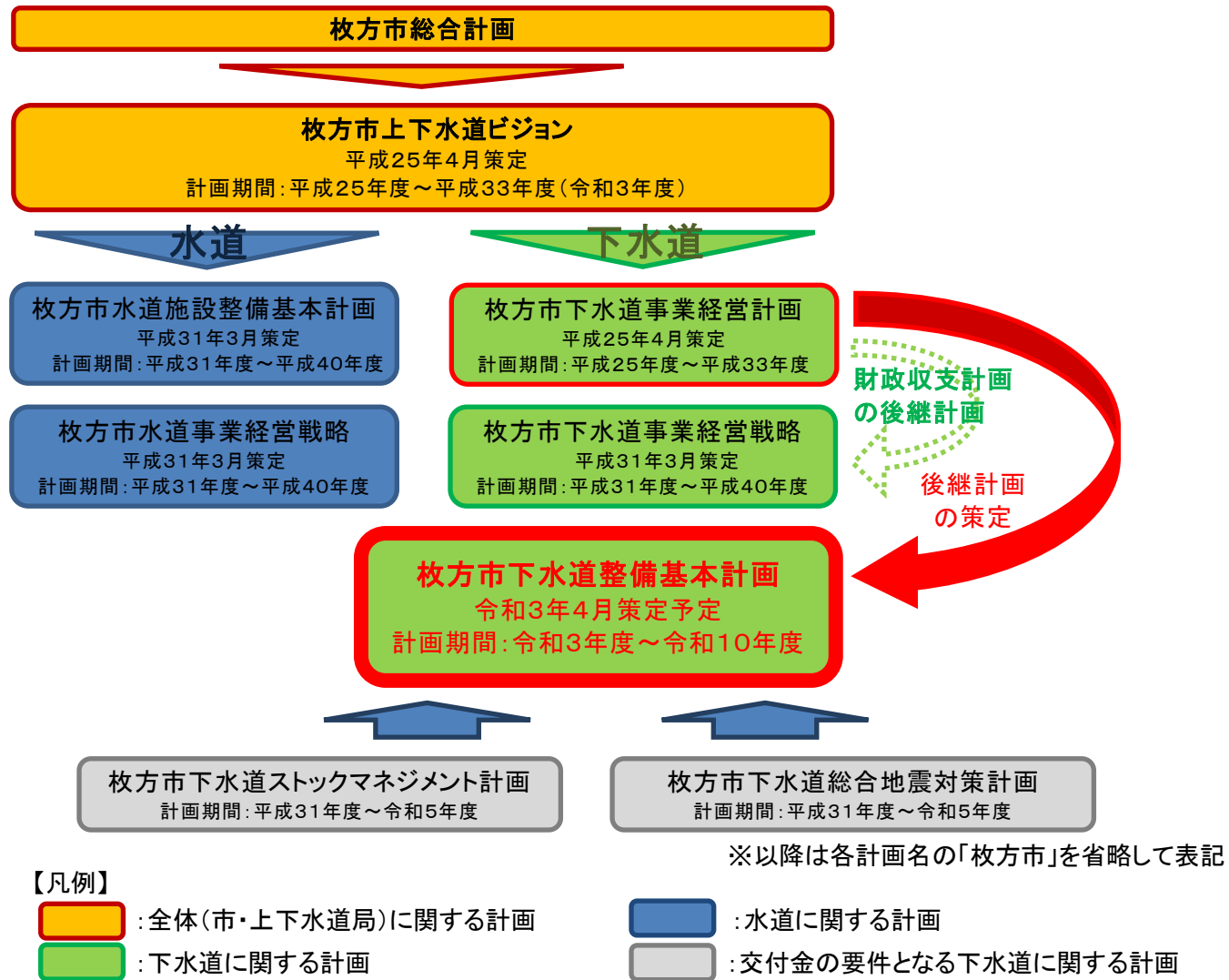
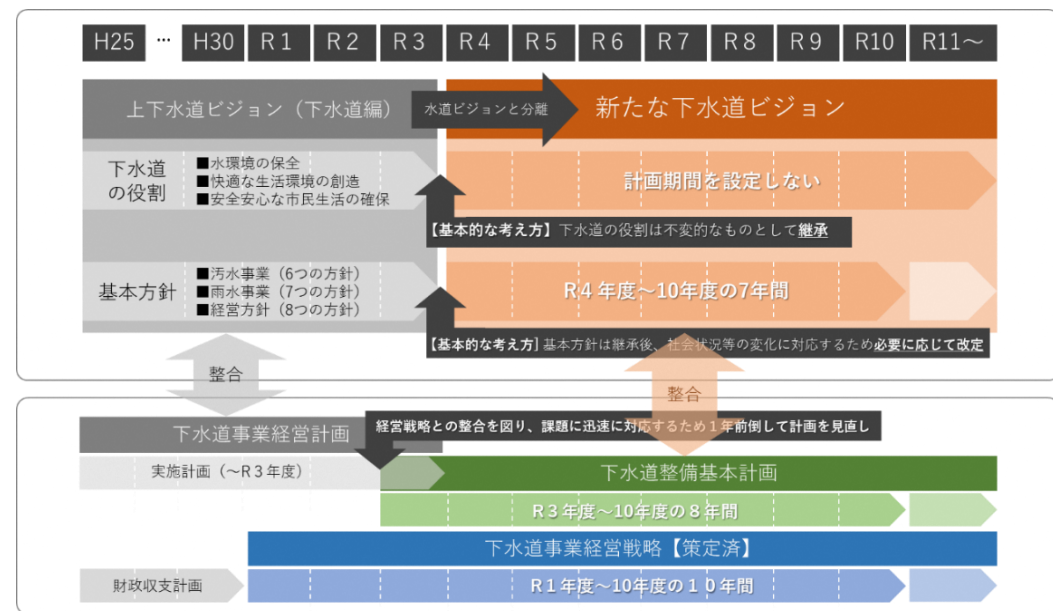


枚方市下水道整備基本計画の策定について

1. 計画の位置付け



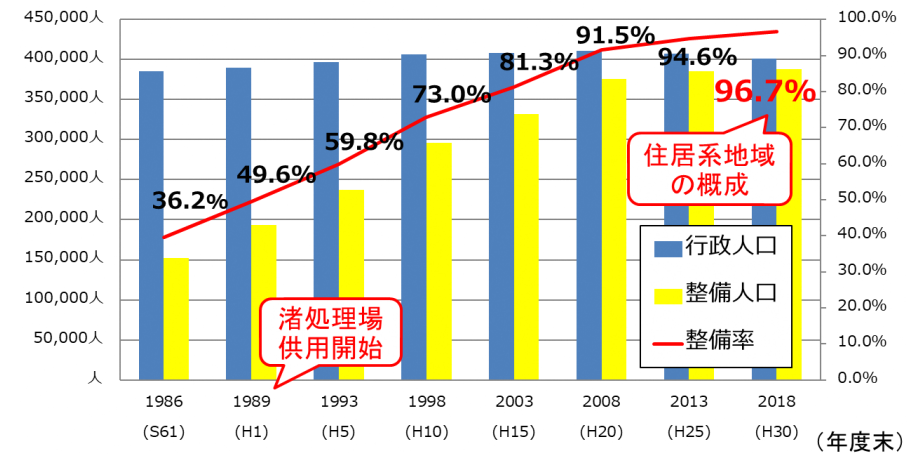
2. 現行ビジョンとの関係性



3. 計画策定の背景

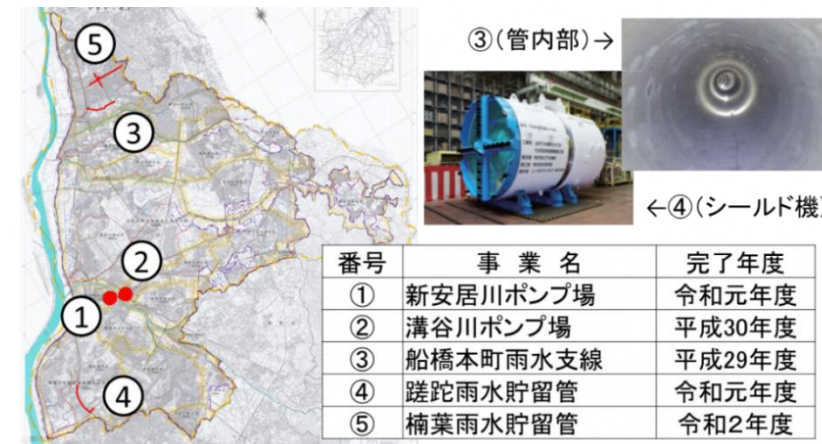
(1) 計画策定の背景

① 汚水整備・・・住居系地域の汚水整備が概成



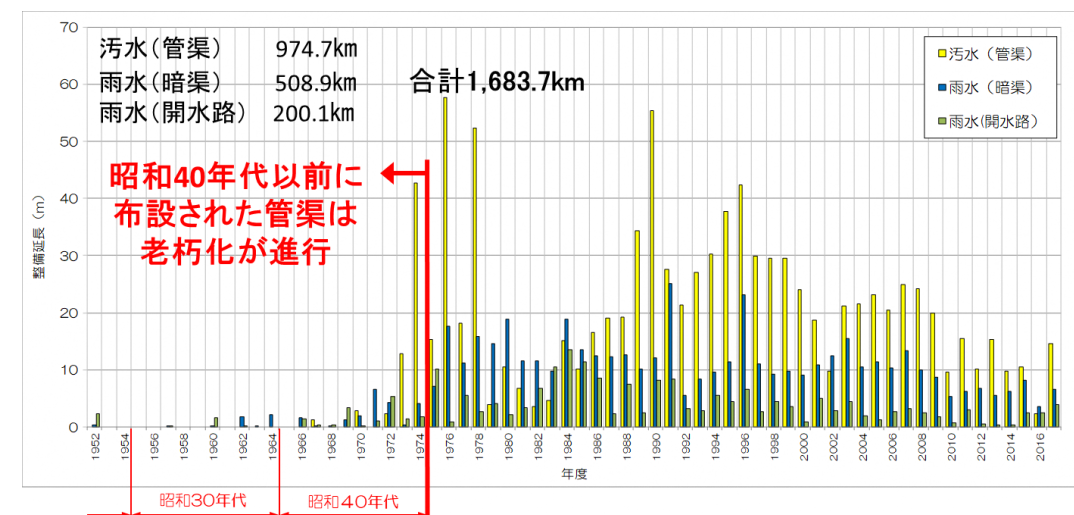
【汚水整備人口普及率の推移】

② 雨水整備・・・大規模な浸水対策事業が順次完了

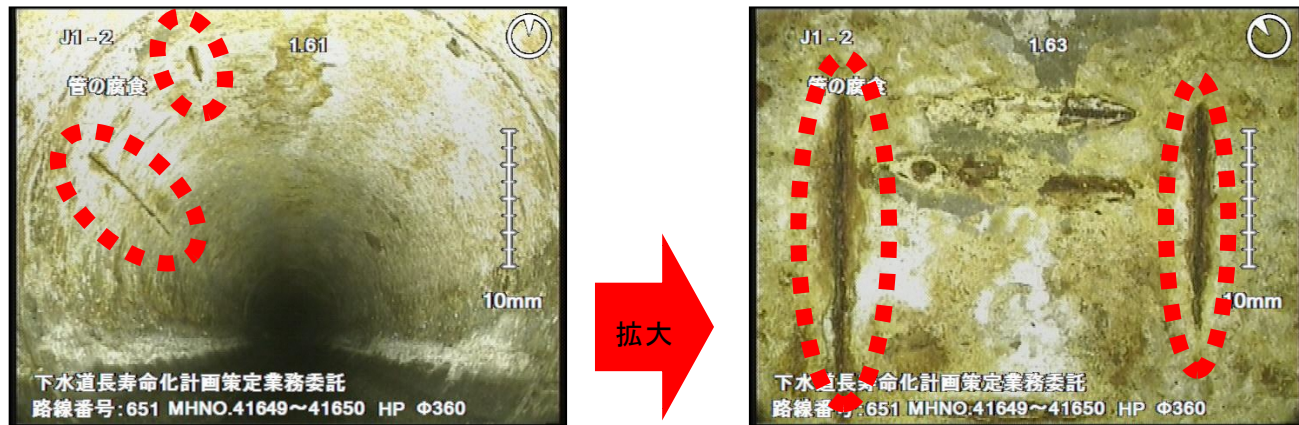


【複数年度にわたる大規模事業】

③ 管渠の老朽化



【古い污水管渠の現状】



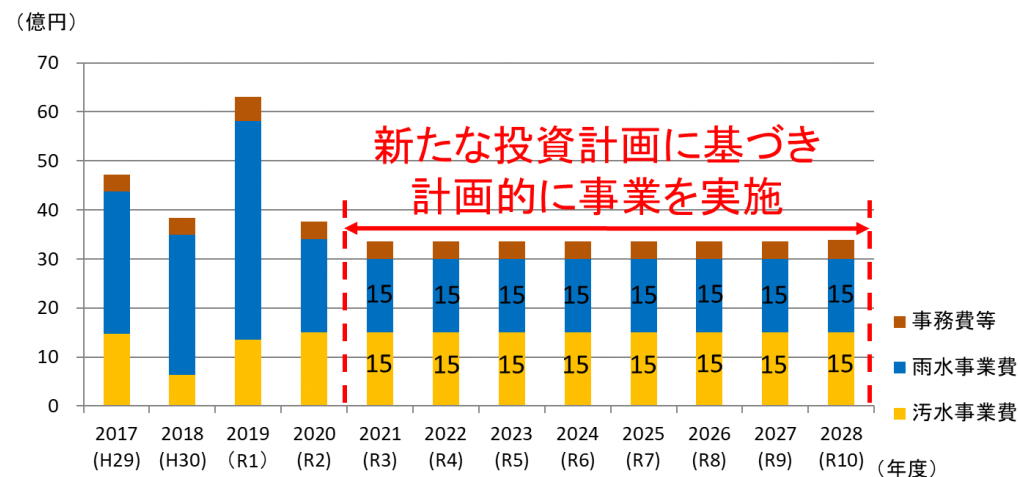
- ★1973年（昭和48年）に布設された直径350mmのコンクリート管であり、2016年（平成28年）にテレビカメラを利用した調査を実施
- ★腐食により内部の鉄筋が露出していることから対策が必要と判断し、工事を実施中

④ポンプ場の老朽化

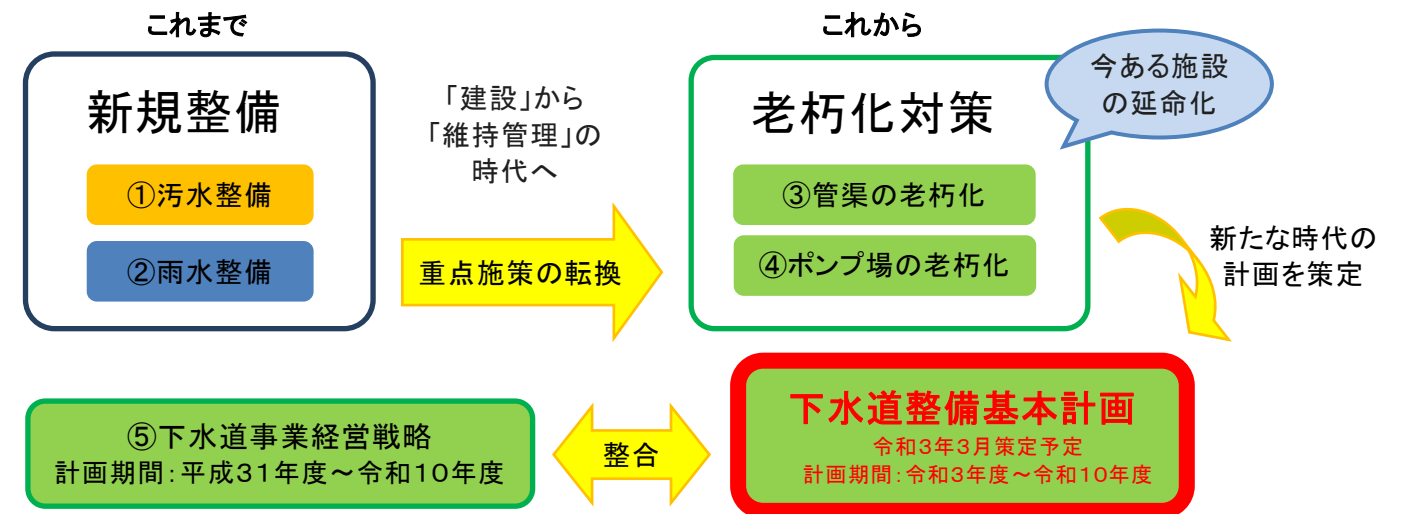
NO	ポンプ場名	供用開始	経過年数
①	北部ポンプ場	昭和46年4月1日	48年
②	藤本川ポンプ場	昭和59年3月19日	35年
③	黒田川ポンプ場	昭和54年4月1日	40年
④	新安居川ポンプ場	昭和38年4月1日	56年
⑤	溝谷川ポンプ場	昭和46年4月1日	48年
⑥	犬田川ポンプ場	昭和60年4月1日	34年
⑦	安居川ポンプ場	昭和38年4月1日	56年
⑧	蹉跎ポンプ場	昭和49年4月1日	45年
⑨	深谷ポンプ場	昭和47年4月1日	47年
⑩	出口汚水中継ポンプ場	平成元年5月1日	30年
⑪	長尾家具町汚水中継ポンプ場	昭和44年6月15日	50年

⑤下水道事業経営戦略・・・新たな投資・財政計画の策定

【建設改良費の推移】



(2)まとめ



- ★新規整備から老朽化対策への転換や大規模移設等の状況変化に、早急に対応しなければならない。
- ★新たな投資・財政計画との整合を早急に図る必要がある。

→ 新たな計画である『下水道整備基本計画』の策定が必要

4. 『下水道整備基本計画』の基本的な考え方

(1)老朽化対策

- ★下水道ストックマネジメント計画に基づく点検・調査の実施
 - 汚水事業：点検・調査で判明した老朽管の更新を加速
 - 雨水事業：計画的なポンプ場の更新を実施、点検・調査で判明した老朽管の更新を実施

(2)地震対策

- ★下水道総合地震対策計画に基づく耐震診断を実施
 - 対象箇所：緊急交通路下、河川・軌道の横断箇所、防災拠点の下流
- ★診断結果に基づき、必要な対策工事を実施

(3)雨水整備

- ★10年確率降雨への対応として、効果的な雨水幹線の整備を着実に実施
- ★現場に応じた効果的な浸水対策事業を実施

(4)汚水整備

- ★優先順位等を総合的に判断して実施
 - 未普及地域（未承諾地区・整備困難地区）、工場等事業所系

5. 今後のスケジュール(予定)

	令和元年度						令和2年度												
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
素案の作成	→																		
パブリックコメント等												←→							
計画策定																		★	
経営審議会報告(予定)											★					★			